

**製品名: リン酸化 MEK1 (Ser298) ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe84867**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 43 kDa; Observed MW: 43 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	Phospho-MEK1 (Ser298)
別名	MAP2K1; MEK1; PRKMK1; Dual specificity mitogen-activated protein kinase kinase 1; MAP kinase kinase 1; MAPKK 1; MKK1; ERK activator kinase 1; MAPK/ERK kinase 1; MEK 1
遺伝子 ID	5604.0
SwissProt ID	Q02750
免疫原	ヒト MEK1 の Ser298 周囲の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

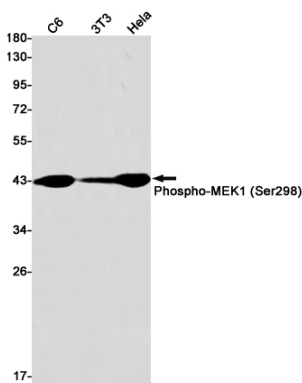
**背景**

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、二重特異性タンパク質キナーゼファミリーのメンバーであり、マイトジェン活性化タンパク質 (MAP) キナーゼキナーゼとして機能します。MAP キナーゼは細胞外シグナル制御キナーゼ (ERK) としても知られ、複数の生化学的シグナルの統合点として機能します。

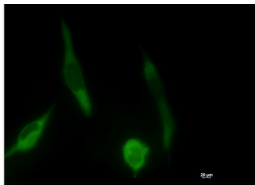
## 研究分野

TGF- $\beta$ シグナル伝達経路、PI3K-Aktシグナル伝達経路、mTORシグナル伝達経路、MAPKシグナル伝達経路、Jak-STATシグナル伝達経路

## 画像データ



Phospho-MEK1 (Ser298) 抗体を使用した C6、3T3、Hela 溶解物中の Phospho-MEK1 (Ser298) のウェスタンブロット分析。



HT-1080 における Phospho-MEK1 (Ser298) (緑) の、Phospho-MEK1 (Ser298) 抗体および DAPI (青) を使用した免疫細胞化学分析。

